

令和5年3月

検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。
さて、この度、別表に掲げる項目につきまして検査内容の変更
をさせていただくことに致しましたので、取り急ぎご案内する
次第です。誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、
何卒ご了承の程お願い申し上げます。 敬 具

***** 記 *****

■検査内容変更項目

実施期日 (注1) 令和 5年 3月31日(金)受付分より
実施期日 (注2) 令和 5年 4月 1日(土)受付分より
実施期日 (注5) 令和 5年 4月 1日(土)報告分より

■検査受託中止実施期日(最終受付日)

実施期日 (注3) 令和 5年 3月30日(木)
実施期日 (注4) 令和 5年 3月31日(金)

検査内容変更一覧

コード番号 (統一番号)	検査項目名	変更箇所	新	旧	備考	注
16302 (6B611)	レジオネラ核酸同定	所要日数	4～10日	4～5日	所要日数の変更	注1
29095 (5A110)	鳥特異的 IgG	保存 所要日数	冷蔵 4～7日	凍結 5～10日	検査内容の見直し	注1
32335 (4F055)	プレグナンジオール (P ₂)	検体量 検査方法	蓄尿 2 mL LC-MS/MS	蓄尿 5 mL GC-MS/MS	検査内容の変更	注1
32340 (4F060)	プレグナントリオール (P ₃)	検体量 検査方法	蓄尿 2 mL LC-MS/MS	蓄尿 5 mL GC-MS/MS	検査内容の変更	注1
21135 (5E151)	(1→3)-β-D-グルカン	コード番号 検査方法 基準範囲 報告下限	21136 発色合成基質法 20.0以下 pg/mL 4.0未満 pg/mL	21135 比濁時間分析法 11.0以下 pg/mL 6.0以下 pg/mL	測定機器及び 測定試薬の変更	注1
23165 (5G036)	抗 ds-DNA 抗体 -IgG	報告下限	1.2未満 IU/mL	0.1 IU/mL	検査内容の変更	注1
02140 (3D055)	グリコアルブミン	基準範囲	11.0～16.0 %	12.0～16.3 %	測定試薬の変更	注2
32024 (4E041)	血中遊離メタネフリン 2分画	所要日数	6～13日	不定期	所要日数の変更	注2
58330 (5C100)	L-FABP (L型脂肪酸結合蛋白)	検査方法 報告下限	LA法 1.0以下 ng/mL	CLEIA法 0.2未満 ng/mL	測定機器及び 測定試薬の変更	注2

検査内容変更一覧

コード番号 (統一番号)	検査項目名	変更箇所	新	旧	備考	注
24350 (8C933)	UGT1A1 遺伝子多型解析	検査項目名	UGT1A1 多型解析	UGT1A1 遺伝子多型解析	遺伝子・染色体検査の 項目名を国際標準遺伝 子記号 (HGNC 正式 遺伝子記号) に即した 名称に変更	注 5
24357 (8C240)	RAS-BRAF 遺伝子 変異解析		大腸癌 RAS/BRAF 変異解析	RAS-BRAF 遺伝子 変異解析		注 5
24377 (8B395)	BCR-ABL1 [t (9;22) 転座解析] 血液		BCR::ABL1 [t (9;22) 転座解析]	BCR-ABL1 [t (9;22) 転座解析]		注 5
24378 (8B395)	BCR-ABL1 [t (9;22) 転座解析] 骨髄		BCR::ABL1 [t (9;22) 転座解析]	BCR-ABL1 [t (9;22) 転座解析]		注 5
24701 (8C955)	NUDT15 遺伝子多型解析		NUDT15 多型解析	NUDT15 遺伝子多型解析		注 5
33610 (3CZ06)	女性 AICS (6 種)	報告内容	デザインを見直すとともに、 受診者が分かりやすい 表現に記載内容を変更	検査報告書の変更	注 5	
33611 (3CZ07)	男性 AICS (5 種)					
33615 (3CZ11)	男性 AIRS 認知評価アリ					
33616 (3CZ12)	女性 AIRS 認知評価アリ					
33617 (3CZ13)	男性 AIRS 認知評価ナシ					
33618 (3CZ14)	女性 AIRS 認知評価ナシ					

受託中止項目一覧

●中止項目一覧(代替項目あり)

コード番号 (統一番号)	検査項目名	コード番号 (統一番号)	代替項目	注
37944 (4D120)	PAC/PRA 比	37947 (4D120)	PAC/PRA比 (ARR)	注 3
37943 (4D122)	PAC/ARC 比	37948 (4D122)	PAC/ARC比 (ARR)	注 3
31100 (5G290)	サイロイドテスト	31625 (5G290)	抗サイログロブリン抗体 (Tg-Ab)	注 4
31105 (5G285)	マイクロゾームテスト	31630 (5G285)	抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体 (TPO-Ab)	注 4
01645 (5E036)	抗ストレプトキナーゼ (ASK)	01635 (5E035)	抗ストレプトリジン-O抗体 (ASO)	注 4

受託中止項目一覧

●中止項目一覧(代替項目なし)

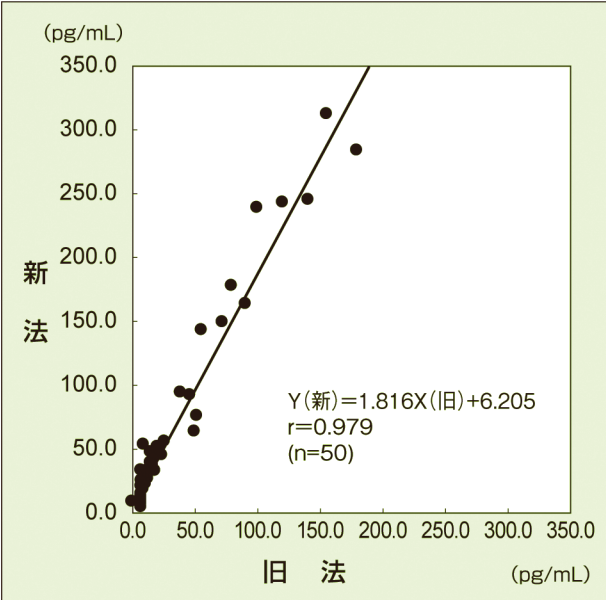
コード番号 (統一番号)	検査項目名	中止理由	注
22121 (5F037)	HBV プレコア / コアプロモーター変異	受託数僅少のため	注 3
23535 (5E220)	コクシジオイデス (CF)	受託数僅少のため	注 3
32195 (4D016)	17-KS(3分画)	測定材料が入手困難なため	注 3
32205 (4D018)	17-KS(7分画)	測定材料が入手困難なため	注 3

● (1→3)-β-D-グルカン

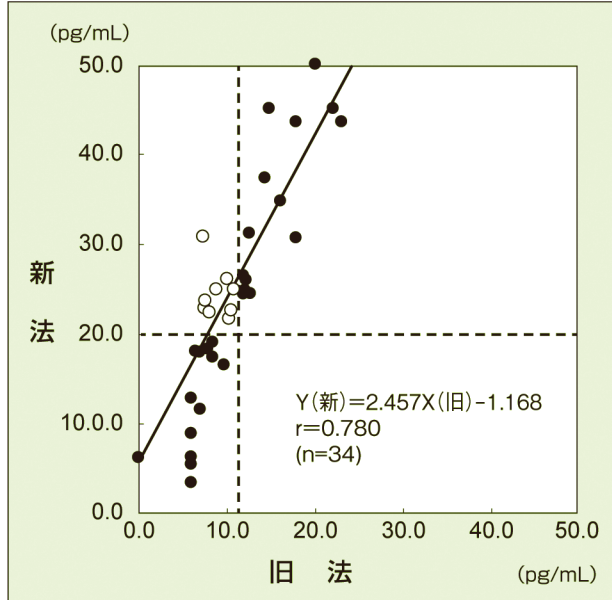
(1→3)-β-D-グルカンの測定試薬を高感度の試薬に変更致します。
 本変更に伴い、基準範囲を変更致します。

■ 新旧二法の相関図

【全体】



【基準範囲付近】



■参考文献
 番場祐基, 他: 感染症学雑誌 93: 500~506, 2019.

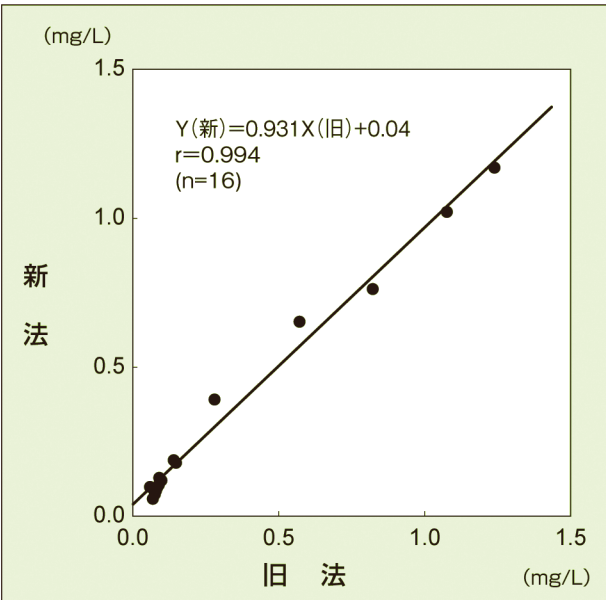
(社内検討データ)

● プレグナンジオール (P₂)、プレグナントリオール (P₃)

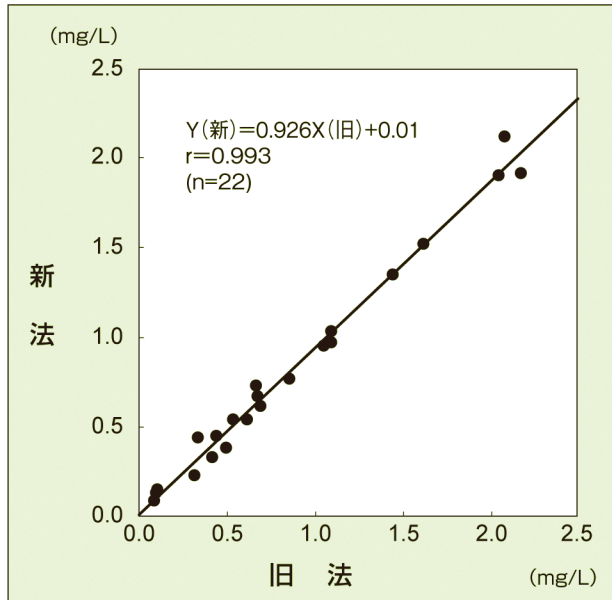
検査方法をGC-MS/MSからLC-MS/MSに変更致します。新法では少ない検体量で検査が可能となります。
 なお、新旧二法の相関は良好であり、基準値に変更はございません。

■ 新旧二法の相関図

【P₂】



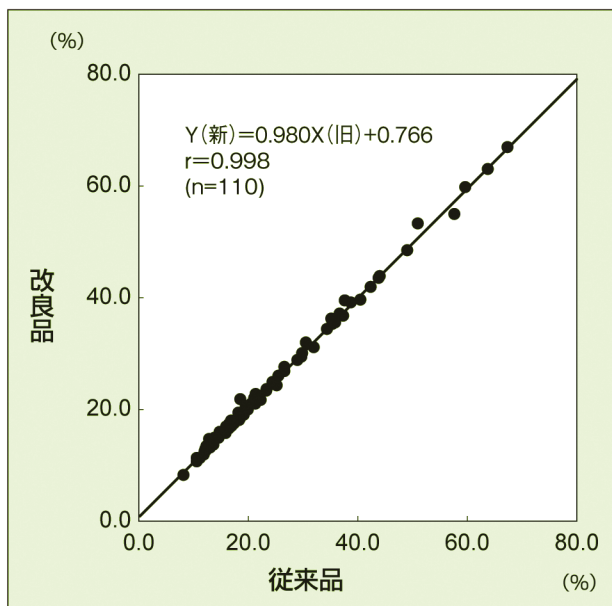
【P₃】



グリコアルブミン

測定試薬を、同一メーカー製の改良された試薬に変更致します。
なお、基準範囲を測定試薬の添付文書記載値に変更致します。

新旧二法の相関図



(社内検討データ)

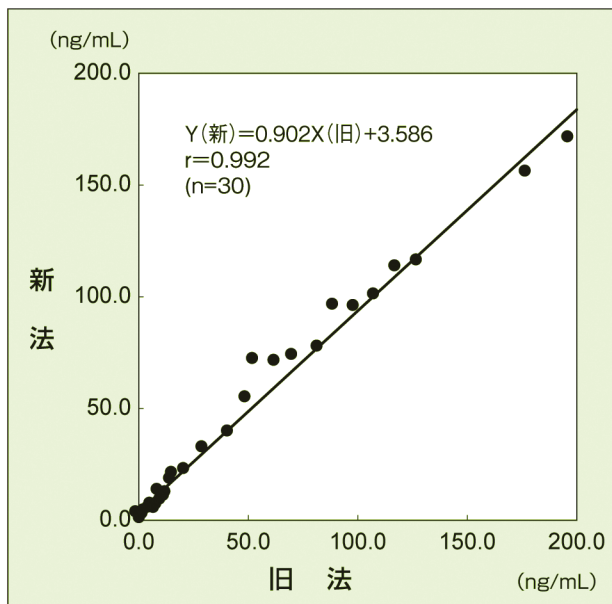
参考文献

日本糖尿病学会編・著：糖尿病治療ガイド2020-2021, p15, 文光堂(2020).

L-FABP (L型脂肪酸結合蛋白)

L-FABPの測定試薬を変更致します。それに伴い、検査方法、報告下限の変更を行います。
なお、基準範囲の変更はございません。

新旧二法の相関図



(社内検討データ)